

ご意見を聞かせてください。

デマンドタクシーかさまの乗車料金の見直し

皆さんの移動手段として定着してきたデマンドタクシー。利用者から高い要望のある、「乗り継ぎの解消」に向けて、検討を進めています。利用している方、利用していない方、幅広く皆さんのご意見をお寄せください。

【問い合わせ】
企画政策課
(内線556)

デマンドタクシーとは

全国的に高齢化が進む中で、移動手段の確保が課題となっています。地方では、路線バスの廃止などが進んで、既存の公共交通機関を利用しなくても利用できない状態が進んでいます。

そのような中で生まれたのがデマンドタクシーです。乗降場所など、利用者の要望(デマンド)に応じてくれる乗合タクシーで、予約をすると指定の場所に迎えに来てくれ、目的地まで原則として、ドアtoドアで移動できます。

本市では、月曜日から土曜日(お盆・年末年始・日曜日・祝日を除く)の午前8時15分から午後5時まで10台の車両で運行しています。

デマンドタクシーかさまこれまでの経過

本市では、平成20年2月に運行が開始されました。以来、乗車人員が年々増加し、市民の皆さんの通院や買い物など、移動手段として定着してきました。

これまで高齢者など、いわゆる交通弱者が利用しやすい移動手段として運行エリアの拡大や土曜日の運行などサービスの拡充を図ってきました。

平成30年度から、要望の高かった、乗り継ぎの解消に向けて、相互に乗り入れが可能な共通エリアを拡大する試験運行を行っています。

本事業は、利用者の利便性向上に向け、運行から10年間、サービスの拡充の要望に応じてきました。

利用状況は?

本市の人口総数の約1割の方が利用登録をしています。登録者の約8割は70歳以上の方となっています。

登録者のうち、昨年度一度でも利用した方は、約26%の二千二百人ほどで、人口比にすると約2.9%です。利用する方の目的地の約4割が病院、2割がスーパーとなっていて、日常生活における移動手段として利用されています。

高齢化が進展する中で、ますます必要性が高まり、利用者が増加していくと見込んでいます。

運行収支は?

現在は、運行経費の約26%を利用者が負担し、残りを税金で運行しています。

将来的に利用者の増加が見込まれる中で、皆さんの声に応えるサービスの拡充を図るためには、運行経費がさらに増加していくことが予想されます。今年度もエリア拡大の試験運行で運行経費が増加する見込みです。

年度	平成30年度見込み	平成31年度見込み	増加分
運行経費	7,800万円	8,426万円	626万円(前年度比8%増)
乗車料金	2,040万円	2,160万円	120万円(前年度比5.9%増)

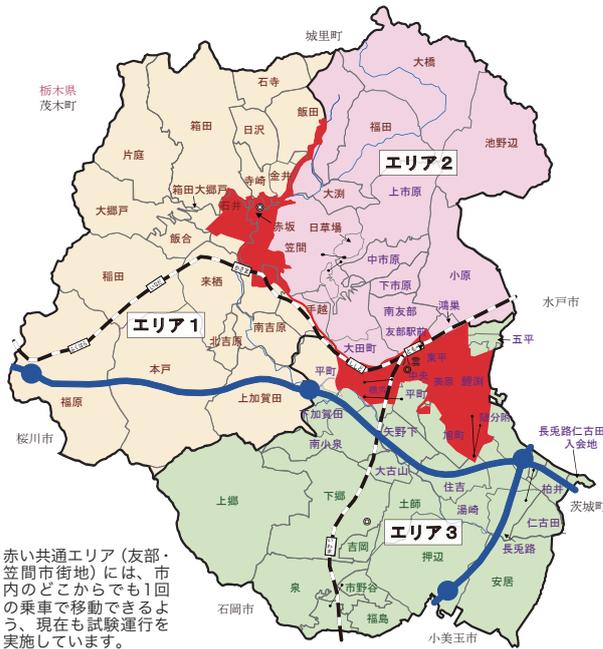
※平成30年度は6か月間、平成31年度は1年間の共通エリア拡大に伴う試験運行経費を含む。

新料金(案)

これからの皆さんの移動手段として、サービスの拡充と持続的な運行を両立するため、要望が多かった介助する方、障害者手帳をお持ちの方、小学生の料金を200円とし、基本料金を400円に見直す検討を進めています。

今後、6月を目安に見直しを含めた運行方針を、市公共交通会議で協議・決定し、秋頃には新たな料金体系で運行する予定です。

つきましては、デマンドタクシーかさまの運行について、皆さんのご意見をお寄せください。



時期	これまでの取り組み	概要
平成20年	運行開始	市内を七つの基本エリアに区分し運行開始
平成22年	エリア統合	基本エリアを三つに統合し、市街地共通エリアを設け、共通乗り入れ区域を設定
平成25年	共通エリア拡大 運行コスト削減	市街地共通エリアの拡大 新運行システムの導入
平成27年	土曜日運行試験 本格運行	平日運行に加え、土曜日の運行を開始
平成30年	共通エリア拡大 試験運行 (乗り継ぎ回数の減少)	新たなエリアの設定に向けて試験運転を実施

利用対象者区分	新料金(案)	現行料金
基本料金	400円	300円
市内在住者		
未就学児	無料	無料
小学生	200円	300円
障害者手帳をお持ちの方	200円	
一人で乗降が困難な方を介助する方	200円	